

アジア10カ国の若い世代の政治に対する認識と関与

2023調査報告

日本国際交流センター 民主主義の未来
プログラムオフィサー 田井中亮

調査協力：Qualtrics社、柴田裕子

2023年10月24日 – 11月6日

1. 2023調査概要

1. 2023調査回答者プロフィール

1. 2023調査結果詳細

- 2023調査結果（2023年11月実施）
- 第1弾(2022年5月実施) との比較 – 自国政治関心度 2022 vs 2023
- 若者が政治関与を強化するために必要だと考える要素

1. 2023調査概要

- 目的** 日本国際交流センター（JCIE）は、若い世代（いわゆるZ世代およびミレニアル世代）の政治意識と関与を理解するために、アジアおよびオセアニアの国と地域で定期的に世論調査を実施している。
- この調査は、若い世代の政治認識と関与の現状を把握し、彼らがどのように自国の政治に関心を持ち、どのような政治意識を持っているかを明らかにすることを目的としている。
- 2022年に第1回目となるオンライン調査を、日本、韓国、マレーシア、インド、インドネシア、フィリピン、シンガポール、タイの8か国の18～39歳を対象に実施した。
- 2023年の第2回目の調査は、上記8か国に加え、台湾とオーストラリアも対象に加えて実施した。

調査概要

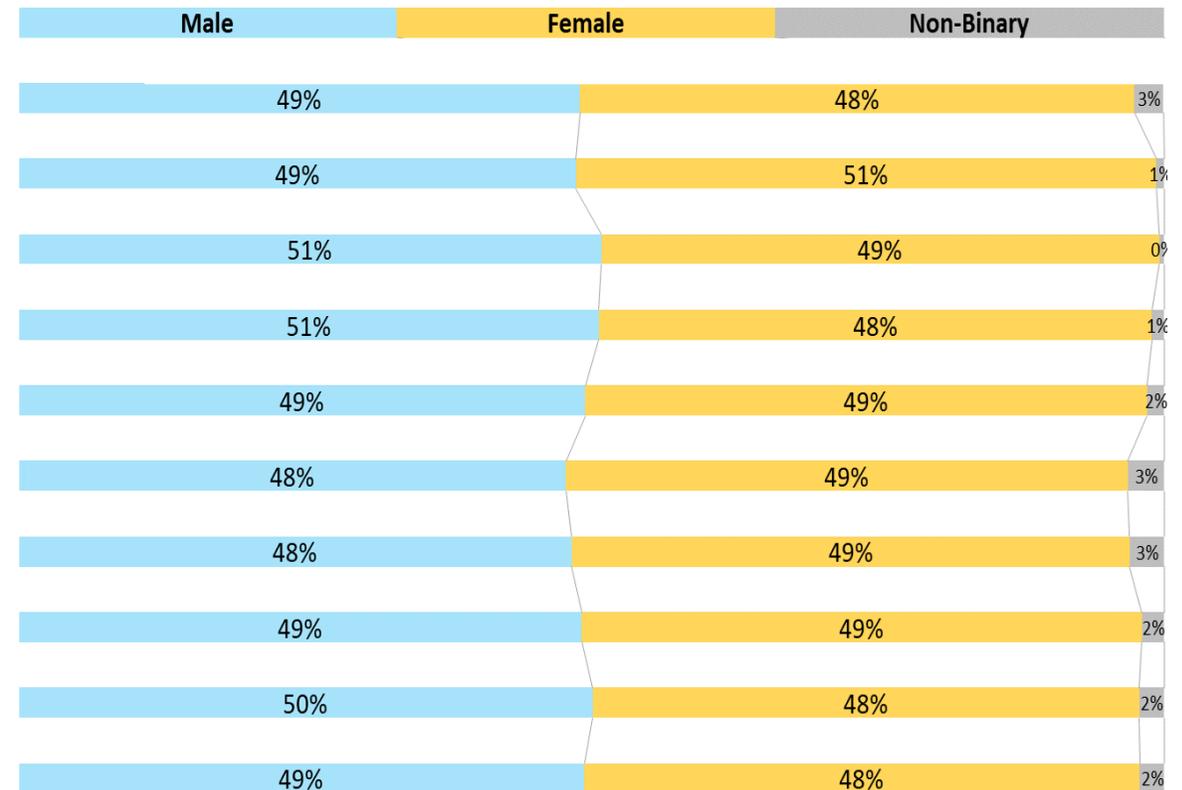
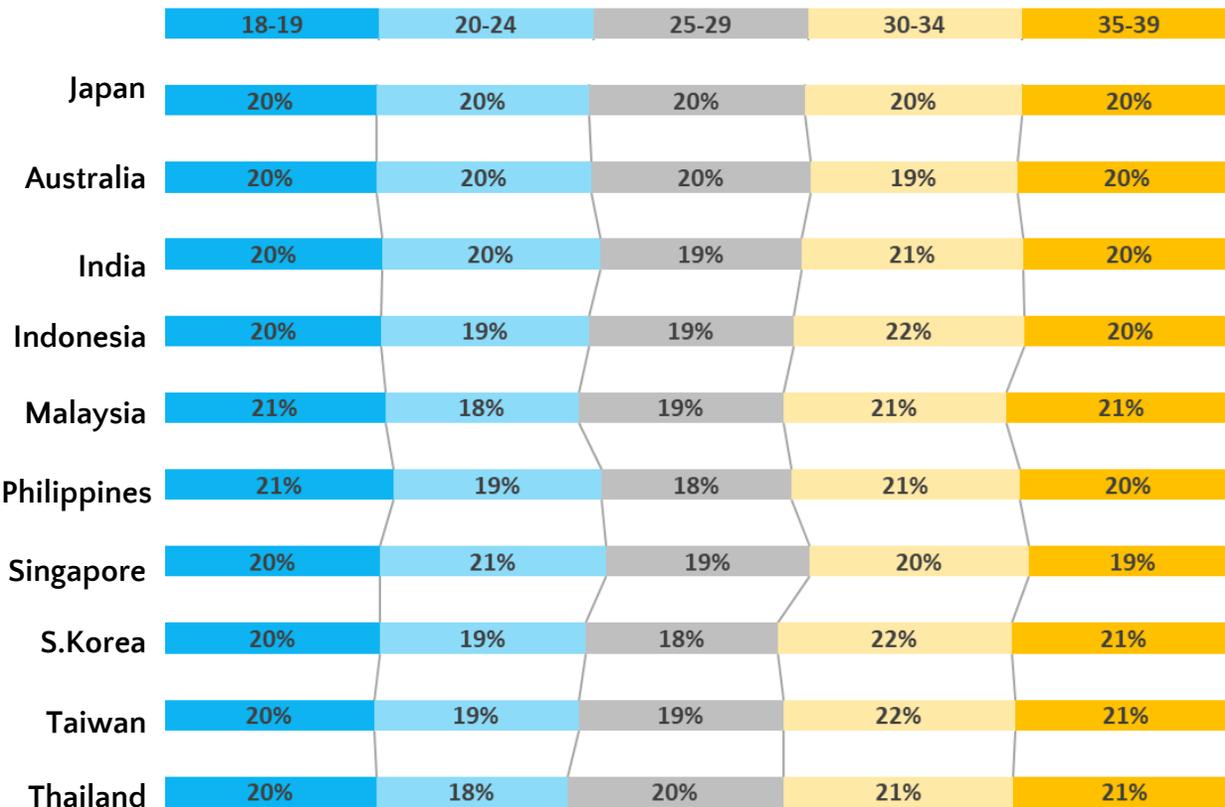
<p>調査主体</p>	<p>(公財)日本国際交流センター 民主主義の未来 - 私たちの役割、日本の役割</p>
<p>調査方法</p>	<p>Qualtrics社によるインターネット調査</p>
<p>調査対象者</p>	<p>アジア10の国と地域（日本、韓国、マレーシア、インド、インドネシア、フィリピン、シンガポール、タイ、オーストラリア、台湾）の18～39歳</p> <p>* 選挙権年齢：17歳～（インドネシア）、20歳～（台湾）、21歳～（シンガポール）18歳～（残り7か国）</p>
<p>有効回答数</p>	<p>4577名 日本：440、韓国：458、マレーシア：461、インド：458、インドネシア：460 フィリピン：469、シンガポール：464、タイ：466、オーストラリア：440、台湾 461</p>
<p>調査時期</p>	<p>2023年10月24日 ～ 11月6日</p>

2. 2023調査回答者プロフィール

年代・性別 (1)

年代：各年代のばらつきが無いように実施

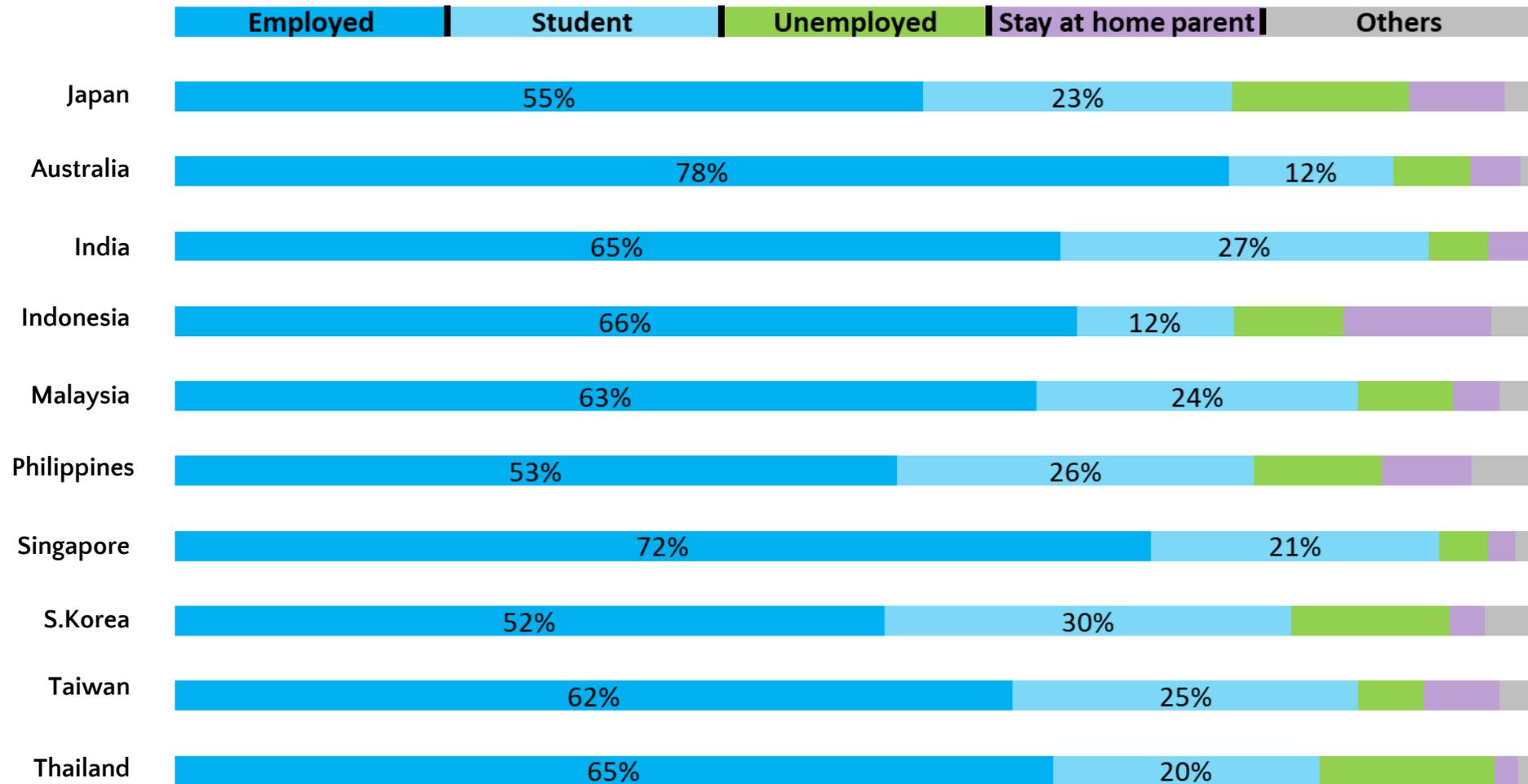
性別：10か国すべて男女比はほぼ同数



雇用状況(2)

職業：10か国の平均

有職者 63%、学生 22%、現在仕事についていない 8%、専業主婦・主夫 5%、その他 2%



3. 2023調査結果詳細

- **2023調査結果（2023年11月実施）**
- 第1弾(2022年5月実施) との比較 – 自国政治関心度 2022 vs 2023
- 若者が政治関与を強化するために必要だと考える要素

政治への関心度と行動

Q1

自分の国の政治に関心がありますか？

Q2a

政治や政策に対して、どの程度自分の意思を表明できていると感じていますか？
(Q1で「とても関心がある」「やや関心がある」と回答した人への質問)

Q2b

なぜそう思うのか最も当てはまるものを一つ選択してください。
(Q1で「どちらでもない」「あまり関心がない」「全く関心がない」と回答した人への質問)

Q3

他国の政治や情勢に関心がありますか？

Q4

普段から誰かと政治的な事柄を話題にしたり議論したりすることがありますか？

主権意識

Q5

自分の生活が政治とどの程度関係すると思いますか？

Q6

政治を最も動かしているのは誰だと思えますか？

有効性感覚

Q7

国政選挙の際、私たち国民の投票は国の政治にどの程度影響を及ぼしていると思えますか？

政治の情報媒体

Q8

自身の政治の考え方に最も影響を与える情報媒体は何か選んでください。

若者の政治参加を さらに強化するために

Q9

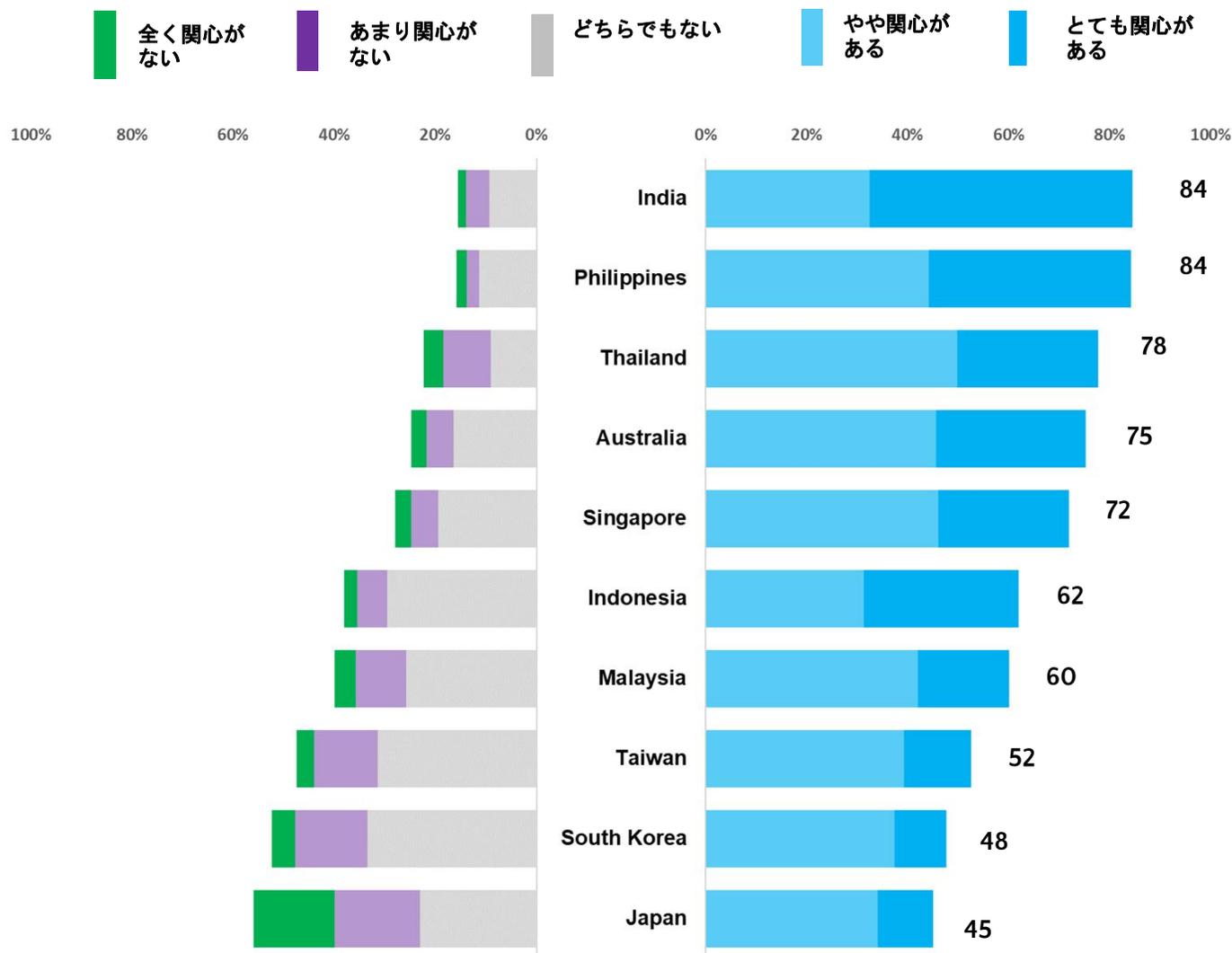
若者の政治関与をさらに強化するためには何が必要と思うか、最大3つまで選択してください

Q10

他に何がありますか？（自由記述）

自分の国の政治に関心がありますか？

サマリー



全体：

- 全ての国と地域で50%以上が自国の政治に関心を持っている（「とても関心がある」と「やや関心がある」の合計）

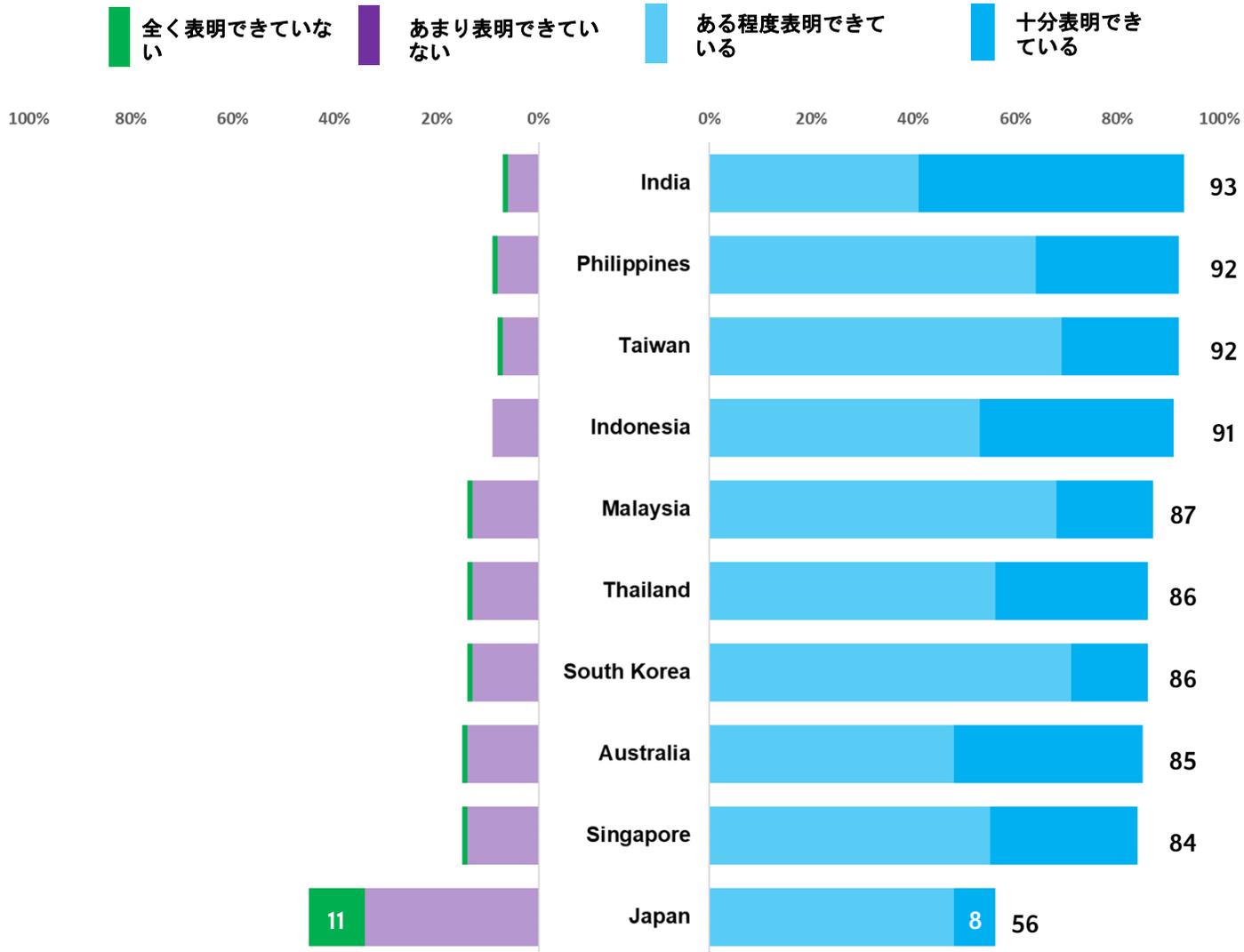
- 10か国の平均は66%。

国・地域別：

- インドとフィリピン：80%以上が関心がある
- タイ、オーストラリア、シンガポール：約7割以上が高い関心
- インドネシア、マレーシア：約6割が関心を持っている
- 台湾、韓国、日本：関心を持っていると回答した割合が他の7か国と比較して低い結果。それぞれ52%、48%、45%のみが自国の政治に関心を持っている

数字(%)は「とても関心がある」と「やや関心がある」の回答の和

政治や政策に対して、どの程度自分の意思を表明できていると感じていますか？



数字(%)は「十分表明できている」「ある程度表明できている」の和

サマリー

全体：

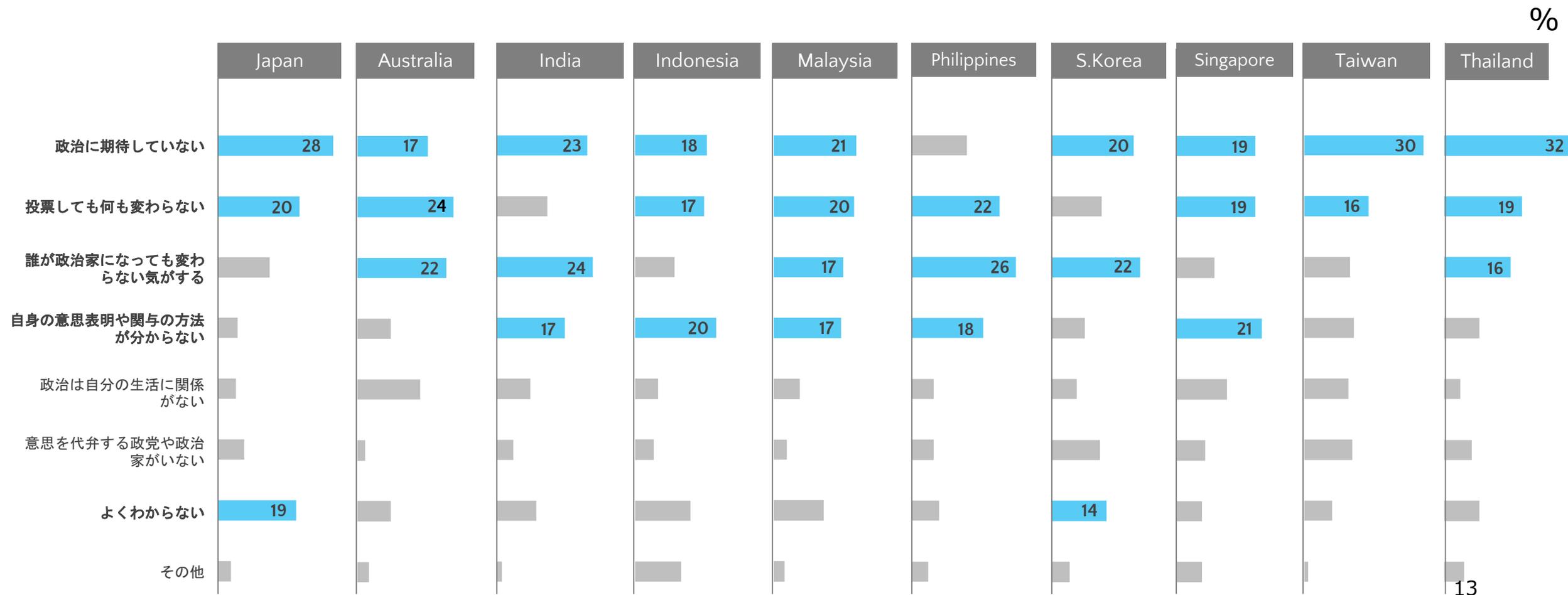
- 日本以外の9か国・地域では、85%以上が自分の意思を表明できていると回答

国・地域別：

- 日本：表明できている（「十分表明できている」「ある程度表明できている」）と回答した割合が56%と、他9か国・地域と比較し著しく低い。
 - ✓ 十分に表明できていると回答したのは8%に留まった。
 - ✓ 「全く表明できていない」と回答した割合は11%と他国と比較し突出している。（9か国平均 1%）

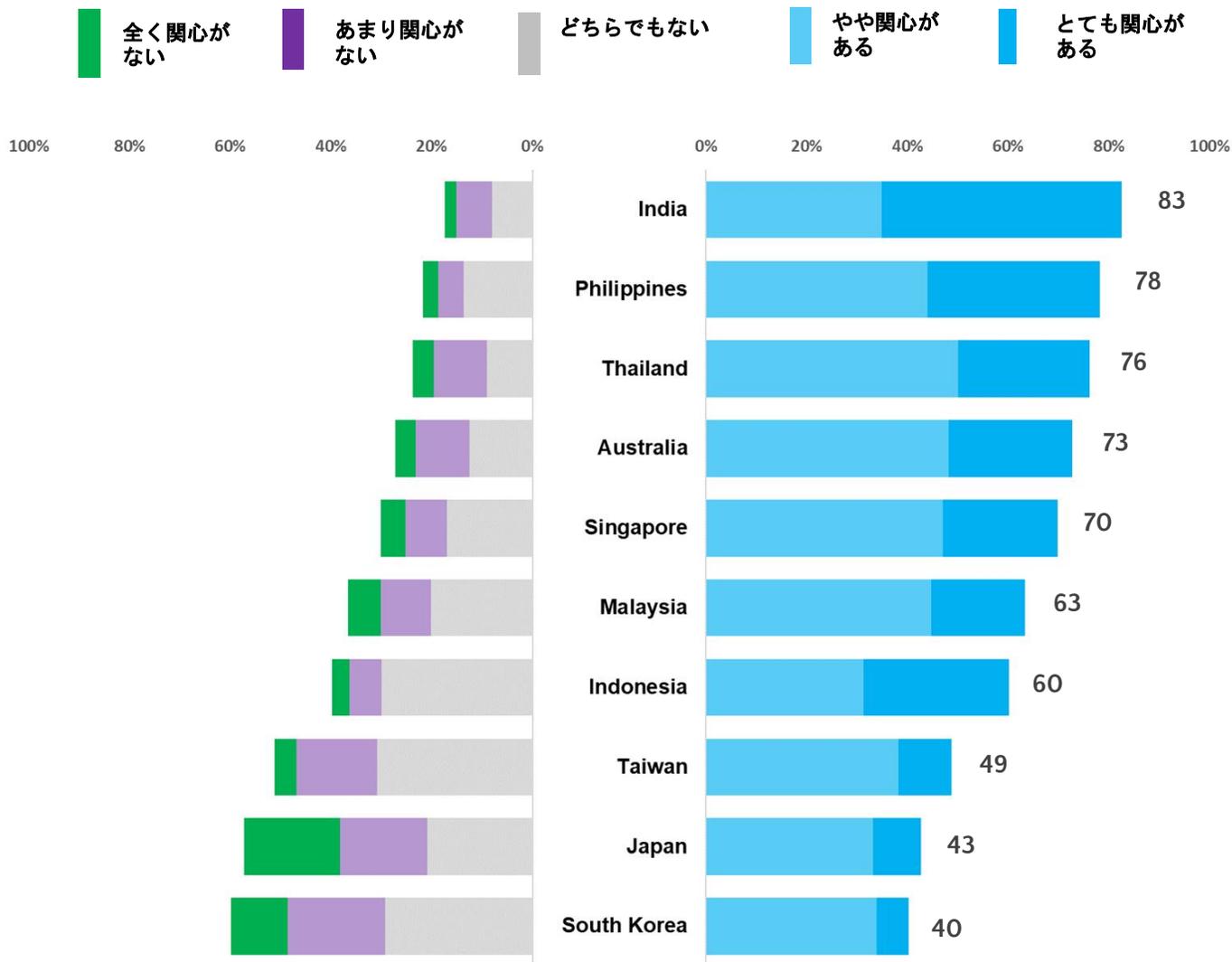
なぜそう思うのか最も当てはまるものを一つ選択してください。

「政治に期待していない」「投票しても何も変わらない」「誰が政治家になっても変わらない気がする」「自身の意思表示や関与の方法がわからない」を選ぶ国が多い。



他国の政治や情勢に関心がありますか？

サマリー



全体：

- 他国の政治や情勢に関心があるかとの質問では、第1問目の自国の政治関心度の結果と同様に、韓国、台湾、日本を除く7か国で比較的高い結果。

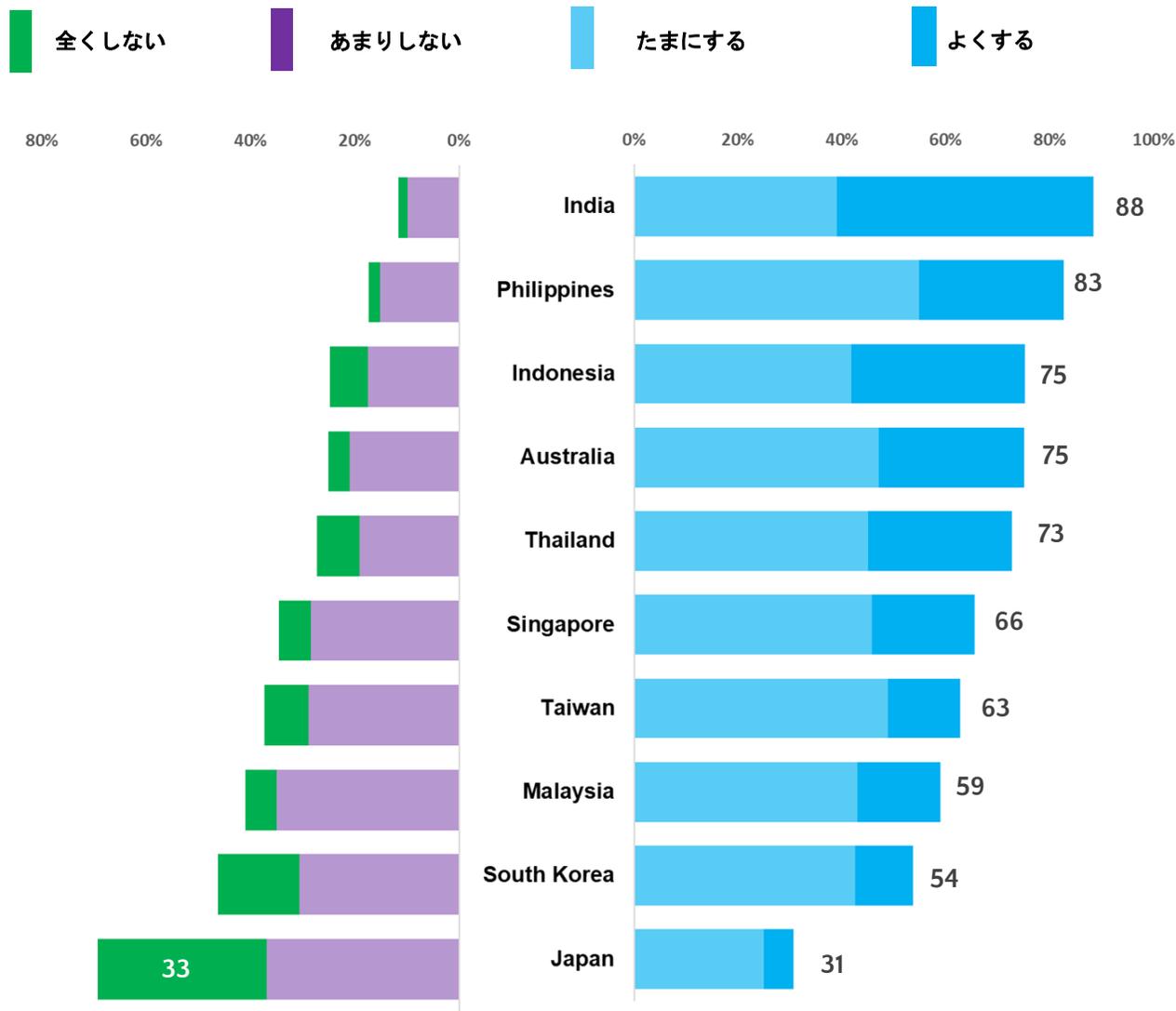
国・地域別：

- 日本、韓国、台湾：関心があるとの回答が半数に満たなかった。

数字(%)は「とても関心がある」と「やや関心がある」の回答の和

普段から誰かと政治的な事柄を話題にしたり議論したりすることがありますか？

サマリー



数字(%)は「よくする」と「たまにする」の回答の和

全体：

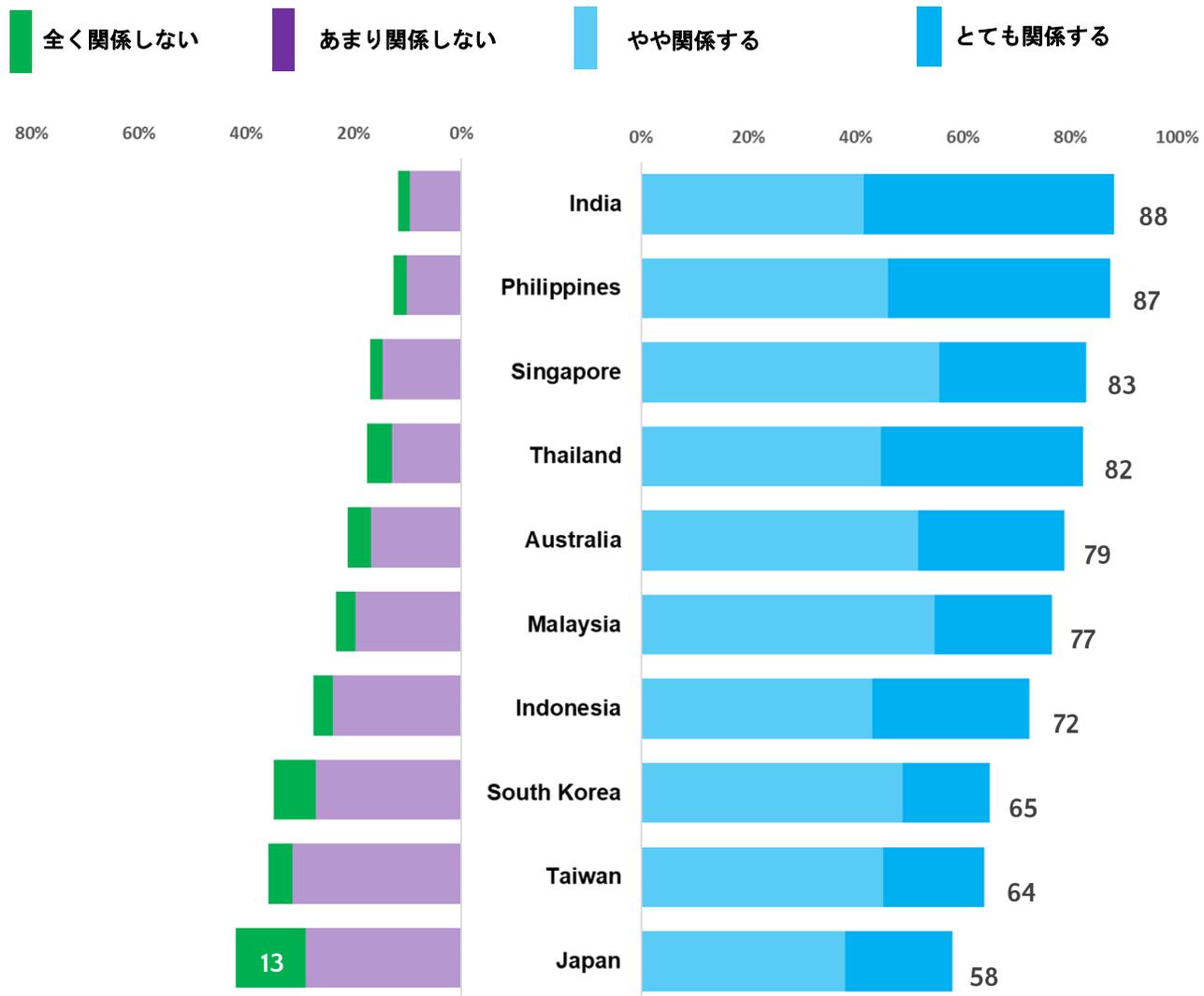
- 日本を除く国・地域で6割近く、それ以上が「よくする」「たまにする」と回答した。
- 「よくする」との回答が最も高かったのはインド(49%)

国・地域別：

- 日本：約7割近い人が、普段から政治的な事柄を話合うことをしていない。
- 「全くしない」の回答も、33%と高い。

自分の生活が政治とどの程度関係すると思いますか？

サマリー



全体：

- 第1問目の自国の政治関心度と同様に、韓国、台湾、日本を除く7か国で比較的高い結果が出た。
- 10か国の平均は76%。

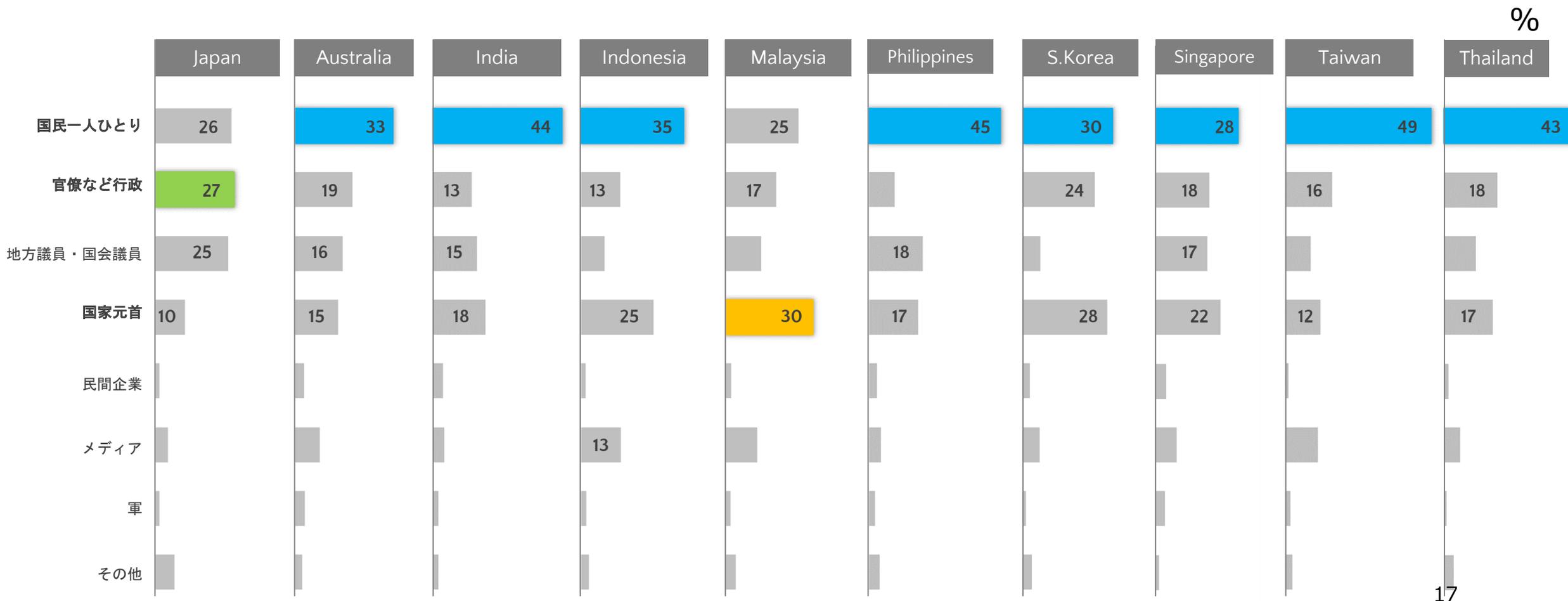
国・地域別：

- 韓国、台湾、日本の30%以上は、生活と政治は「あまり関係しない」または「全く関係しない」と回答している。
- 日本で「全く関係しない」と答えた人は、13%に上る。

数字(%)は「とても関係する」と「やや関係する」の回答の和

政治を最も動かしているのは誰だと思いますか？

- 8の国・地域で、「国民一人ひとり」の回答が最も多い結果
- 日本は、「官僚など行政」(27%)が最も多く、次いで「国民一人ひとり」(26%)、「地方議員・国会議員」(25%)と続く
- マレーシアでは、「国家元首」(30%)が最も多い



国政選挙の際、私たち国民の投票は国の政治にどの程度影響を及ぼしていると思いますか？

サマリー

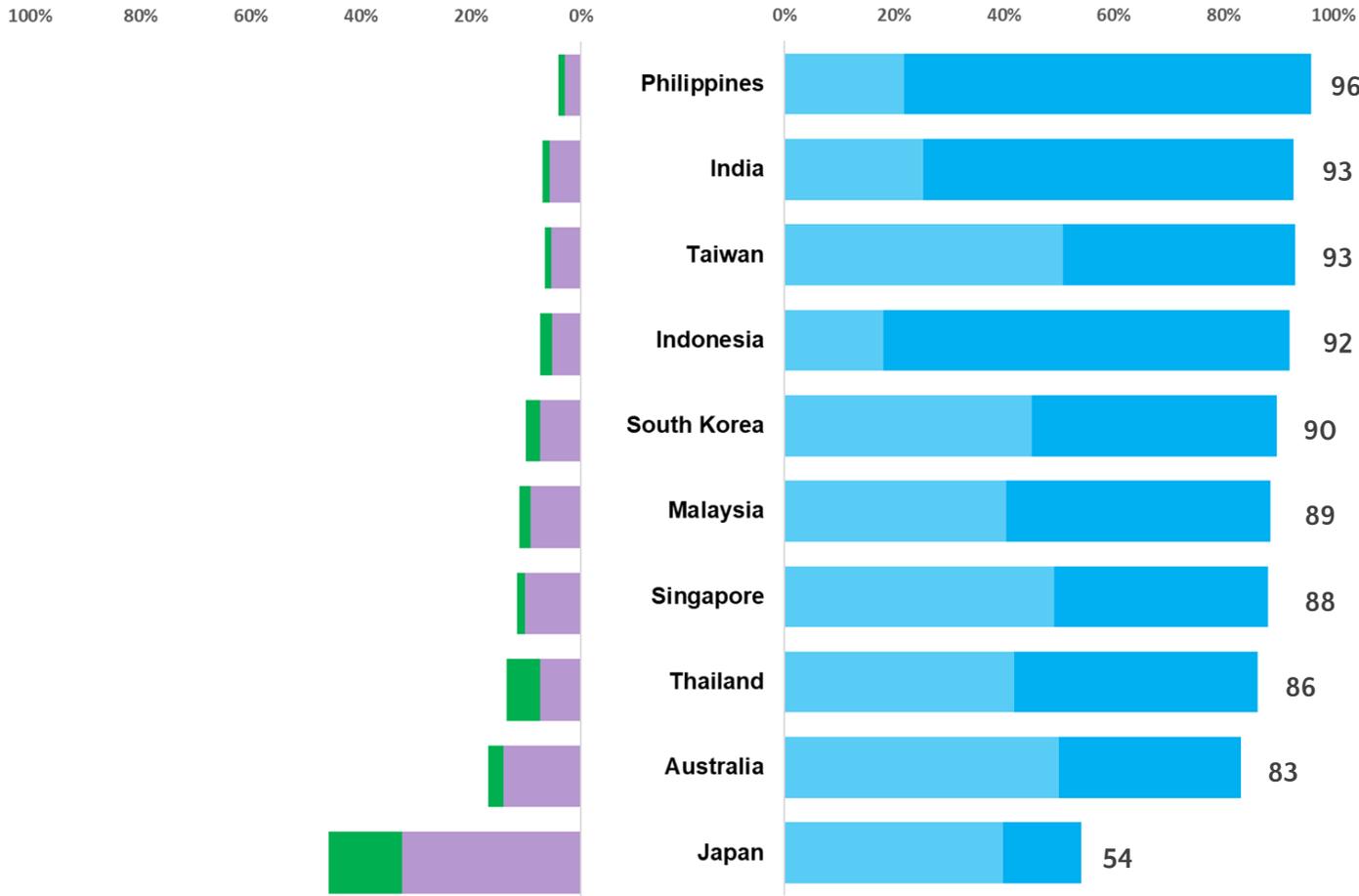
■ 全く影響を及ぼしていない
 ■ あまり影響を及ぼして管内
 ■ ある程度影響を及ぼしている
 ■ とても影響を及ぼしている

全体：

- 日本を除く9の国・地域において90%近くが「影響を及ぼしている」（「とても影響を及ぼしている」「ある程度影響を及ぼしている」と回答した）。
- 10か国の平均は86%。

国・地域別：

- 日本：半数近くの46%（「あまり影響を及ぼしていない」と「全く影響を及ぼしていない」の合計）と回答



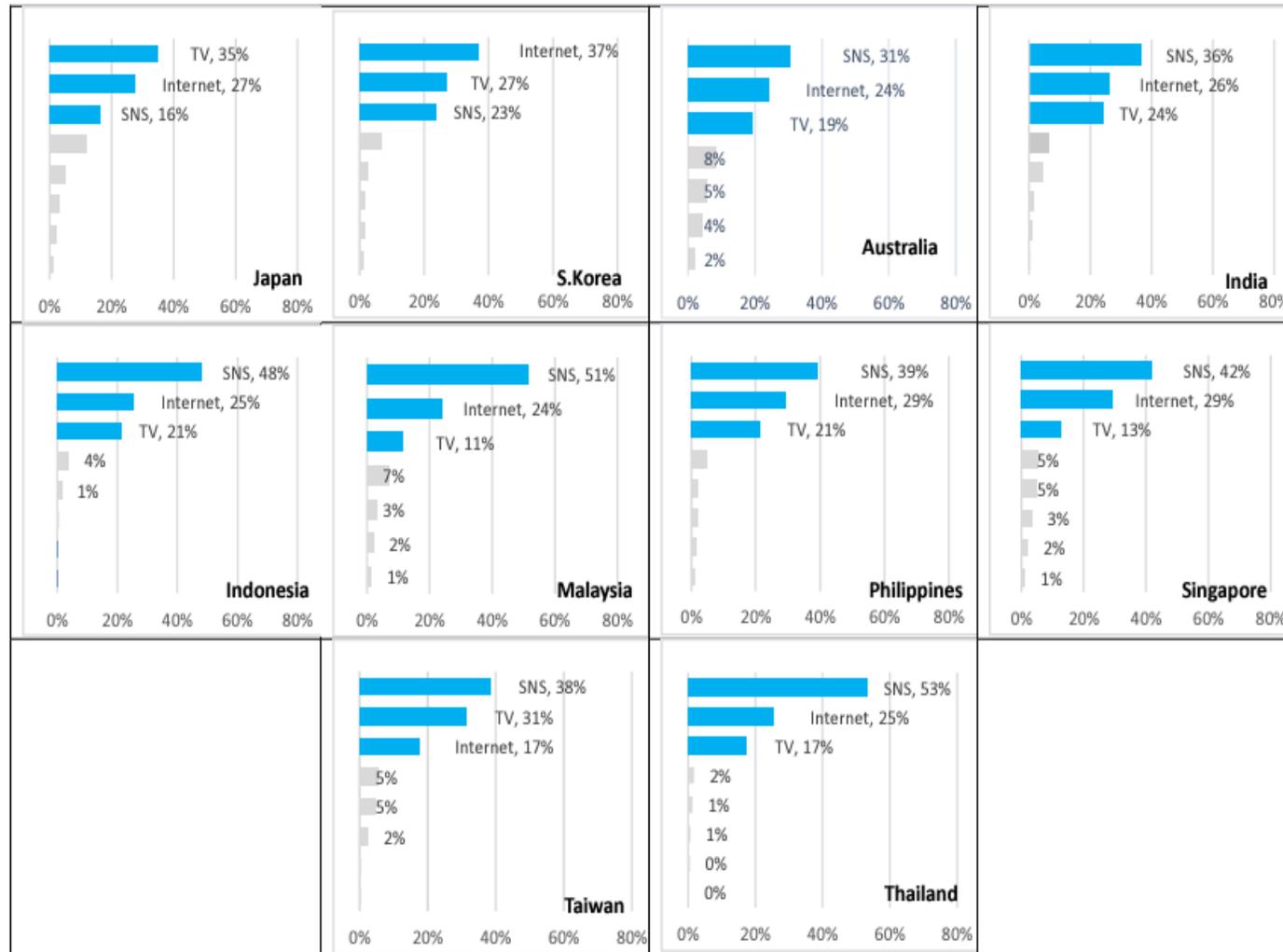
数字(%)は「とても影響を及ぼしている」と「ある程度影響を及ぼしている」の回答の和

自身の政治の考え方に最も影響を与える情報媒体は何か選んでください。

サマリー

全体：

全ての国・地域において、「**Social Media**」「**インターネット**」「**TV**」が上位3つの情報媒体として回答された。



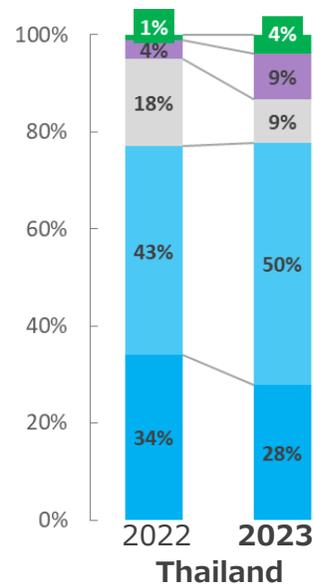
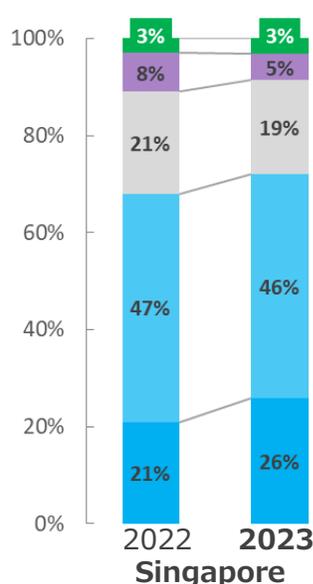
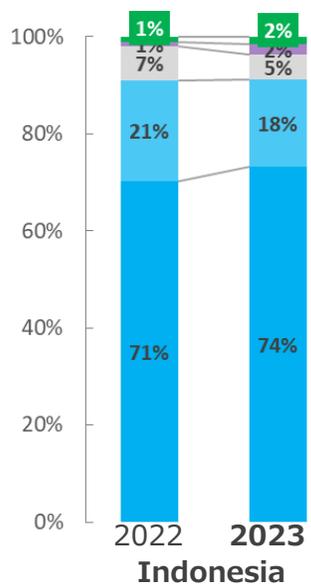
回答選択肢

- テレビ
- インターネット
- Social Media (X, Facebook, Youtube など)
- ラジオ・Podcast
- 新聞（紙媒体/印刷版）
- 雑誌・週刊誌（紙媒体/印刷版）
- 周囲の人々の評判やクチコミ
- 政治や選挙に関する情報を得ることはない

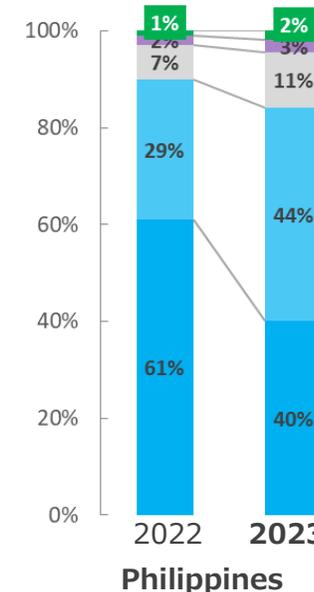
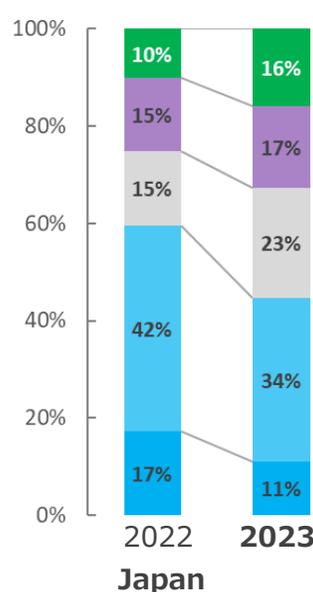
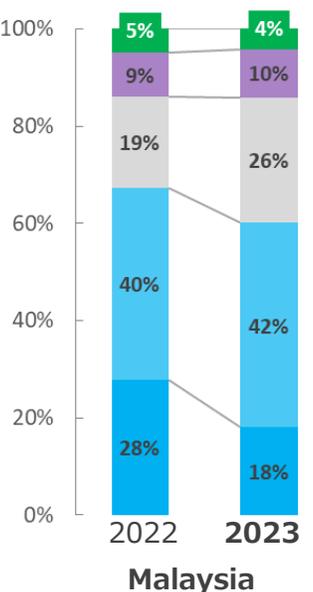
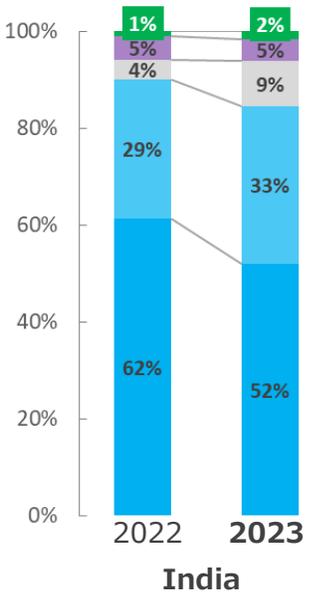
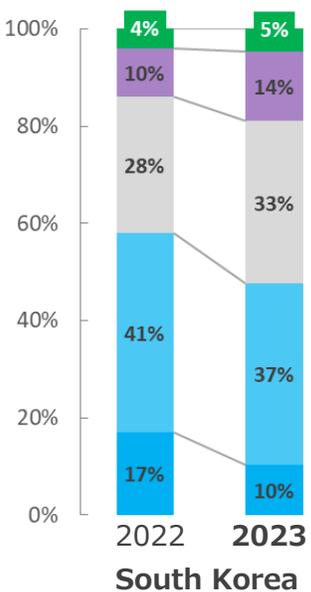
3. 2023調査結果詳細

- 2023調査結果（2023年11月実施）
- **第1弾(2022年5月実施) との比較 – 自国政治関心度 2022 vs 2023**
- 若者が政治関与を強化するために必要だと考える要素

関心度が上がった国



関心度が下がった国



自国政治関心度 2022 vs 2023

サマリー

全体：

- 自国政治への関心度は、全体的に下がる傾向がみられた。

国・地域別：

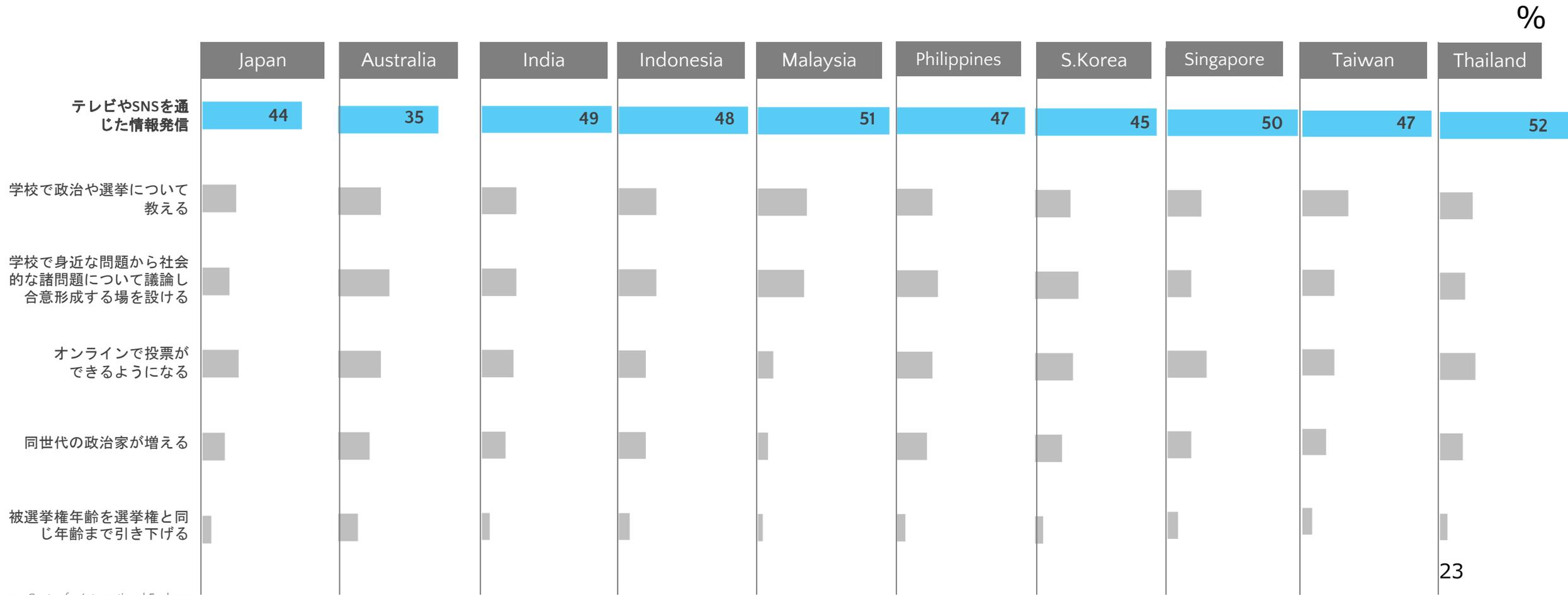
- インドネシア、シンガポール、タイの三か国は、微増あるいはほぼ横ばいに推移。
- 残りの5か国は、関心度が下がっている。

3. 2023調査結果詳細

- 2023調査結果（2023年11月実施）
- 第1弾(2022年5月実施) との比較 – 自国政治関心度 2022 vs 2023
- **若者が政治関与を強化するために必要だと考える要素**

若者の政治関与をさらに強化するためには何が必要と思うか

- 最も多く回答を集めたのは、10か国すべての国・地域において「テレビやSNSを通じた情報発信」



そのほか、若者の政治関与をさらに強化するため、自由記述で回答を求めた。

「教育の強化」

「情報アクセスの向上」

「政治の透明性」

「若者の政治参加の促進」

「その他」

の5つのカテゴリーに対する回答が多く集まった。

それぞれのカテゴリーごとに主要な意見をまとめた。

「教育の強化」

10カ国共通テーマ

1. 学校教育の強化

- 政治の仕組みについての講和やカリキュラムの充実、ディスカッションの導入
- 若い世代に政治の重要性を教えること
- 試験科目として政治的トピックを取り入れる

2. 批判的思考とファクトチェック

- 批判的思考の奨励、ファクトチェックの学習
- 若者が政治的トピックに対して個々の判断を持つこと
- 偽情報の排除やメディアリテラシーの向上

3. 選挙教育

- 選挙教育の提供
- 選挙管理者や政治家による教育活動も提案

「情報アクセスの向上」

10カ国共通テーマ

1.メディアの透明性

- 情報の透明化、公正な報道
- 独立したメディアの声

2.ソーシャルメディアの活用

- 政治問題を議論する場としてのソーシャルメディアの役割
- 政治問題を議論するフォーラムの増加

3.誤情報と偽情報の排除

- フェイクニュースを止めるためのインターネットの規制強化

「政治の透明性」

10カ国共通テーマ

1. 汚職の排除と防止

- 政府や政治家が透明で誠実であること
- 汚職のない職場作り
- 司法制度の強化

2. 政治家の透明性と責任

- 不正をした際の正しい処罰
- 政治家が嘘をついたときに解任する仕組み
- 政治家に定年制を設ける
- 政治家の給料を下げる
- 世襲議員の制限

3. 情報公開と市民の信頼

- 政治家の個人情報やデータの公開
- 選挙過程の透明性

「若者の政治参加の促進」

10カ国共通テーマ

1.教育と認識の向上

- 学校や大学での政治活動の推進
- 若者が政治の重要性を理解し、自分たちの生活にどのように影響を与えるかを学ぶことができる若者向けのエンゲージメントワークショップ

2.若者の意見表明と参加機会の提供

- 若者向けの公約を掲げる政治家の増加
- 若者の意見を反映するシステムの導入
- 若者と高齢者の票田の格差を埋めるシステムの導入

3.若手議員と候補者の増加

- 若手議員の増加

「その他」

10カ国共通テーマ

1. オンライン投票システムの導入

- オンラインでの投票

2. 投票年齢の引き下げ

- 投票年齢を18歳に引き下げる
- 若者が早期に政治に参加

3. 公正な選挙の実施

- 公正な選挙の実施
- 独立した機関を設立し、選挙プロセスを監視することで、汚職や不正を防ぐ

参考情報

10か国の回答集

- **教育の強化**
 - ✓ 学校でのディスカッション
 - ✓ 学校教育におけるカリキュラム
 - ✓ 学校で政治の仕組みなどの講和を行う
 - ✓ 政治を教える活動をする
 - ✓ 政策を簡単な言葉で若者向けに教える
- **情報アクセスの向上**
 - ✓ 情報の透明化、具体化をメディアが行う
 - ✓ メディアが公正な報道を行う
 - ✓ 政策決定プロセスの透明化
 - ✓ 政治家のメディア出演
 - ✓ 政治家との会話を増やす
- **政治の透明性**
 - ✓ 汚職の無い職場作り
 - ✓ 政治家に定年制を設ける
 - ✓ 政治家が不正をした際の正しい処罰
 - ✓ 政治家の給料を下げる
 - ✓ 世襲議員の制限
- **若者の政治参加の促進**
 - ✓ 若手の議員を増やす
 - ✓ 若者向けの公約を掲げる政治家の増加
 - ✓ 若者と高齢者の票田の格差を埋めるシステム
 - ✓ 同世代の議員を増やす
 - ✓ 若者向けに簡単な言葉で端的に政策を教える
- **その他**
 - ✓ オンラインでの投票システムの導入
 - ✓ 投票の義務化
 - ✓ 選挙権の年齢制限
 - ✓ 期日前投票の促進
 - ✓ 投票に参加することで得られる特典の用意
 - ✓ 政治家の年齢制限
 - ✓ オンラインで完結する仕組み
 - ✓ スマホやタブレットを活用した投票
 - ✓ 政治家が国民の意見を無視しないようにする
 - ✓ 政治家の透明性を確保する

- **教育の強化**
 - ✓ 教育を無償で提供する
 - ✓ オンライン投票を可能にし、学校で政治と選挙について教える
 - ✓ 学校に問題や社会問題を議論し、合意を形成するためのスペースを設け、投票年齢と選挙資格年齢を同じにする
 - ✓ 選挙候補者の年齢を20歳または21歳にし、教育の重要性を強調する。候補者には教育的基準を設定する
 - ✓ 候補者には良い教育背景が必要であり、社会への奉仕として考えるべき
- **情報アクセスの向上**
 - ✓ 正確な情報を提供する
 - ✓ 正しい情報の認識が民主共和国インドにとって重要であり、誤った情報で人々を影響させないようにする
 - ✓ 政治に関する情報を提供し、一般の人々の関与を向上させる
 - ✓ メディアは真実を報道し、偽ニュースを排除するべき
- **政治の透明性**
 - ✓ 政治家の仕事とは別に、各個人が完璧であるべき。例えば、投票や汚職に対して立ち向かう
 - ✓ 汚職のない政府が国を正しい方向に導く
 - ✓ 汚職が大きな問題であり、人々が政治から離れている。司法制度が汚職を制御できるように強化するべき
 - ✓ 汚職を完全に排除するべき
 - ✓ 貧しい人々のための学校を設立し、食事を提供し、孤児院や高齢者施設を開設し、安全を確保する
- **若者の政治参加の促進**
 - ✓ 成功した政治指導者は若者の心を探求する
 - ✓ 全ての人々が特に若者が政治知識を持つべき
 - ✓ 同じ考えを持つ若者を政治に参加させ、今の選挙政治の多くが年配世代であるため若者が政治に関心を持つようにする
 - ✓ 若い心が成長する社会問題や政治問題について教えるべき
 - ✓ 若い世代に政治について教えるべき
- **その他**
 - ✓ 国は非常に良い選挙自由を持ち、常に自由である
 - ✓ 政府が選挙を実施しているが、政府は人々に投票のためのお金を支払い、政治政府によって汚職されている。これを避ければ、人々の税金を無駄にしない
 - ✓ オンラインでの投票を可能にする
 - ✓ 人々に投票権について知らせるためのキャンペーンを実施するべき
 - ✓ 投票センターに来られない人々がオンラインで投票できるようにし、犯罪歴のある政治家は候補者リストから排除するべき
 - ✓ 政治は人々にとって非常に重要であり、影響を与える
 - ✓ より効果的な戦略は計画と実行を同時に行うことである。必要に応じてトレーニングを提供する。コーチングやメンタリングと組み合わせるとさらに効果的
 - ✓ 比較政治学における党システム概念は、民主主義国における政治党による統治システムに関するものである
 - ✓ 現在特に提案はないが、経済的要因が非常に重要であることをここで伝えたい
 - ✓ 全ての人々が自分の責任で選択すべき

• 教育の強化

- ✓ 選挙管理者が積極的に若者に選挙教育を提供する
- ✓ 正確で合理的な政治教育
- ✓ 学校環境でコミュニティ参加の重要性について教育を行い、国民が賢明に投票権を行使できるようにする
- ✓ 学校やソーシャルメディアで多くの社会化が必要
- ✓ 国が真にオープンな心を持ち、国民がオープンな心を持つ場合、政治教育が必要

• 情報アクセスの向上

- ✓ インターネット、テレビ、ソーシャルメディアを通じた情報の普及
- ✓ ソーシャルメディアを介してお互いを対立させずに明確に説明する。私が見る限り、政治はお互いを傷つける/不健全な競争をする
- ✓ X (旧Twitter) やFacebookなどのソーシャルメディアで政治問題を議論するフォーラムの数を増やす
- ✓ 選択時の参考にできるような政治に関するニュースを増やす
- ✓ 現在はオンラインで情報が速く広がるため、政治は非常に影響力がある

• 政治の透明性

- ✓ 体系的に促進されるべき反腐敗政治についてのカウンセリング
- ✓ 公衆が腐敗にうんざりしており、その罰則が抑止力を持たないため、腐敗の根絶をさらに進める
- ✓ 大規模な革命を行いたい場合は、若い世代に国をリードさせる必要がある
- ✓ 信頼を最大限に与えるために多くの変更を行う必要がある
- ✓ 政治テーマの仕事や機会を若者に開放し、より多くの人々が関与できるようにする

• 若者の政治参加の促進

- ✓ 若者が政治について学ぶ意欲を引き出すプログラムを作成する
- ✓ 音楽コンサートや展示会などの特別イベントを開催し、若者が政治問題に興味を持つようにする
- ✓ 若者の関心や生活に関連するアプローチを作成し、彼らの政治的選択に影響を与えない
- ✓ 政治を汚く見せ、若い世代を卑下する政治的要素を排除し、若者が自由かつ責任を持って意見を表明できるようにする
- ✓ 若い世代が関与することを喜ぶような健全な競争として選挙を実施する

• その他

- ✓ 楽しい選挙、圧力や干渉のない政治
- ✓ 不正な方法を使用せずに、公開、自由、公正に選挙を実施するために、独立した機関を設立する必要がある
- ✓ 公正な選挙を実施し、構造的、体系的、大規模な不正を防ぐために専門家を関与させる
- ✓ 次の選挙が順調に進行することを願う
- ✓ 政治選挙がますます興味深くなっているため、現在の政治トピックに非常に興味がある。次の選挙が円滑に進むことを期待している
- ✓ 政府関係者が腐敗していない場合、国は繁栄していると見なされる
- ✓ すべての国の人々は、国の発展のために政治に参加する義務があり、国民としてのナショナリズムを持つべき
- ✓ 忍耐強くあるべき
- ✓ 良い国のリーダーになるべき

• 教育の強化

- ✓ 学校での市民教育の対面授業時間を増やす
- ✓ 日常生活に影響を与える政治の重要性を教える
- ✓ 月に一度の政治に関する授業
- ✓ 偏向しない教師を使用して教育を行う
- ✓ 高校や大学での政治教育の充実

• 情報アクセスの向上

- ✓ 政治キャンペーンにおける誤情報や偽情報に対処する
- ✓ 独立したメディアに声を上げる機会を与える
- ✓ ソーシャルメディアやオンラインメディアを活用して情報を提供
- ✓ 公正な情報の提供
- ✓ 誤情報を防ぐためのインターネットの規制強化

• 政治の透明性

- ✓ 政治家が約束を守り、計画を実行すること
- ✓ 政治家の給料を減らす
- ✓ 政治の透明性の確保
- ✓ 誠実で信頼できる政府関係者の選出
- ✓ 政治家が嘘をついたときに解任する仕組み

• 若者の政治参加の促進

- ✓ 若い世代に対する政治教育の促進
- ✓ 高校や大学での政治活動の推進
- ✓ 若者向けの政治情報の提供
- ✓ 若い世代が政治に関心を持つためのプログラムの実施
- ✓ ティーンエイジャーの投票年齢の引き下げ

• その他

- ✓ オンライン投票システムの導入
- ✓ 投票プロセスの簡素化
- ✓ 政治と選挙が世代に合わせて進化する必要
- ✓ 投票の義務化を廃止
- ✓ 選挙における年齢制限の導入
- ✓ 多様性の確保
- ✓ インターネットの自由化と検閲の廃止
- ✓ 誤情報を防ぐための規制
- ✓ 若者にとってアクセスしやすい情報の提供
- ✓ 若者が自由に意見を表明できる安全な場所の提供

- **教育の強化**
 - ✓ 学校で若い頃からよりオープンな議論を奨励する
 - ✓ 学校で政治を試験科目にする
 - ✓ 若い世代に政治と時事問題についての教育をもっと実施する
 - ✓ オンラインコースで政治を詳しく理解させる
 - ✓ 中等学校や大学で活発な議論を促進し、政府が原因と結果の論理を共有すべき
- **情報アクセスの向上**
 - ✓ ソーシャルメディアの利用が広範囲にわたって政治に影響を与えている。特に現在のパレスチナとイスラエルの戦争のような状況で、意識を高めたり支援するためにプラットフォームを利用している
- **政治の透明性**
 - ✓ 完全な透明性、プロパガンダなし
 - ✓ 政府は国内外の政治について成熟し知的な会話を持つ市民の能力にもっと信頼を置くべきである
 - ✓ 人々が議論するためのオープンな心を持つこと。たとえそれが「反対側」の支持であっても
 - ✓ 政府は給与を引き下げるべき。腐敗のニュースがまだあるため
 - ✓ 質の高い信頼できる政治
- **若者の政治参加の促進**
 - ✓ 若者が集まって議論できる公共スペースを作るべき。全国テレビ討論も可能
 - ✓ 政治について関連性を持ち観察し、国の責任ある市民になる。テレビやソーシャルメディアでニュースを見て観察する。若い市民として、国のルールに従うべき
 - ✓ 若者向けのエンゲージメントワークショップをもっと開催する
 - ✓ 若い世代が集会に参加することを奨励する。雰囲気を感じ、政治知識を得て、政治家と直接会う
 - ✓ 市民と個人的に交流する
- **その他**
 - ✓ 投票年齢と国民サービス年齢の間の妥協点を見つける。18歳で銃を持ち国を守ることができるのに、投票できないのはおかしい
 - ✓ 投票年齢を引き下げないようにして、ランダムな投票を防ぎ、選挙期間を長くする
 - ✓ 投票年齢を引き下げないでほしい
 - ✓ 学校で政治と選挙について教える
 - ✓ 年に二回の民主的な声のイベント
 - ✓ 国民にGSTの引き上げなどの政策について投票させる
 - ✓ もっと自由な発言を許可する
 - ✓ 人々が自由に意見を表明できるようにする
 - ✓ 学校で現在の政治について教育し、誤解を解消し、政治をよりアクセスしやすくする

- 教育の強化
 - ✓ 学校に政治教育の場所を設ける
 - ✓ 政治教育の発展をさらに進める
- 情報アクセスの向上
 - ✓ 経済的・社会的進展、政治、情報技術の継続的な発展
 - ✓ 学校政府の設立を、現実社会と現在の政府の原則に基づいてシミュレーションする
 - ✓ ソーシャルメディアでの自由な発言の推奨
 - ✓ ジャーナリストは中立的な政治的見解を提示し、ニュース消費者を一方に偏らせないようにすべき
 - ✓ メディアは真実のみを報道し、政治的に歪曲されたニュースを報道しないようにすべき
- 政治の透明性
 - ✓ 汚職問題を防止・解決するための努力が行われている
 - ✓ 人々が意見を自由に表現できる平等な政治
 - ✓ 私の国にはどこにでも汚職がある。すべての組織にあるのは、金と権力が魅力的だから
 - ✓ 若い政治家が新しいアイデアを持っていることを望む。経験がないからといってできないわけではない
 - ✓ 汚職がなく、真実と公平性に基づいた状況を望む。人々の投票が尊重されるべき。汚職がなければ、タイは民主的な国になることができる
- 若者の政治参加の促進
 - ✓ より多くの若い世代が候補者として立候補することを可能にする
 - ✓ メンバーや政治団体からの機会
 - ✓ 情報交換や同じ方向への発展のための参加が良い
 - ✓ 政府は若者の政治参加と意見表明を奨励し、ソーシャルメディアやさまざまな場所で自由に自己表現できるようにすべき
 - ✓ 若者は最新のアイデアを持って人々に奉仕することができる
- その他
 - ✓ 市民としての義務を果たし、地方選挙および全国選挙に参加して投票する
 - ✓ より公正な選挙を実施するべき。投票の重要性を認識し、政治が国の運命を決定することを理解する
 - ✓ タイでは人々が知らないように振る舞っているが、公正な選挙が必要
 - ✓ 政治において100%の投票権を持っていることは非常に良いことと見なされている。この良い仕事を続けてほしい
 - ✓ 人々の投票権がより多く尊重され、声が聞かれるべき

• 教育の強化

- ✓ 若者に啓蒙を行うことが重要であり、教育はメディアやインターネットの助けを借りて真実を知るための鍵となる
- ✓ 学校に問題や社会問題を議論し、合意を形成するためのスペースを設ける
- ✓ 政治家が現在のカリキュラムを変更することに関与しないようにし、さらにファクトチェックを学ぶことを強調すべき
- ✓ 各候補者を学校に紹介する
- ✓ 学校で政治教育を強化し、若者が政治の重要性を理解できるようにする

• 情報アクセスの向上

- ✓ 選挙の3ヶ月前から毎週、全国メディアでの一回限りの討論ではなく、関連する問題について政治家が討論を行うべき
- ✓ 偽情報の源を取り除く
- ✓ 全ての学生に正しい政治ニュースと最新情報を教えるべき
- ✓ ソーシャルメディアを利用する
- ✓ 最新のニュースや出来事に関する情報にアクセスできるようにし、それによって賢明な判断を下すことができる

• 政治の透明性

- ✓ すべての人が詳細情報にアクセスできるようにする
- ✓ 各個人が政治的見解に対してオープンマインドであるべき
- ✓ 信頼できる選挙された公務員が必要
- ✓ 地方の政治家は個人情報やデータを公開して透明性を実践すべき
- ✓ 若者は政治についてよりオープンであるべき。政治の重要性を理解していないと、将来影響を受ける

• 若者の政治参加の促進

- ✓ 政治家の良いスピーチは人々を魅了し、年長者は時折若者に政治を紹介すべき。メディアの影響を受けた若者は以前よりも政治に関与しているようだ
- ✓ 若者向けの政治意識向上活動
- ✓ 各投票が国の経済成長と発展に与える影響について若者を教育する
- ✓ 若いうちに政治を学ぶことが重要。国の未来に関わる問題だから
- ✓ 十分な認識を与えられると、関与が強化される

• その他

- ✓ 候補者は法律を知り、他のリーダーとグローバルに対処する方法を知っている教育を受けた人物でなければならない。高校を卒業していない候補者は失格とするべき
- ✓ 混雑を避けるために、オンラインで投票し、参加できるようにする
- ✓ 選挙に出馬する政治家の背景チェックを行い、他の候補者と公平に競わせる
- ✓ 投票に適したスペースを提供する
- ✓ 安全で適切な投票所を望む
- ✓ 責任ある市民になるべき
- ✓ 投票する人を慎重に選び、警戒する
- ✓ 忍耐強く責任を持つ
- ✓ 社会問題を解決するためにはまず自分自身の態度を変える必要がある
- ✓ 実施されるプラットフォームについて議論するためのコミュニティ集会

• 教育の強化

- ✓ 教育システムにおいて批判的思考を奨励し、政治的トピックに対する個々の判断を持つようにする
- ✓ 政府は学校や大学で政治の重要性を教える講演を行うべき
- ✓ 関連する背景を持つ人のみが選挙に参加するのが適切である
- ✓ 学校で投票の重要性を教える
- ✓ 政府はより多くの政治講演を開催し、学校でより多くの政治知識を教えるべき

• 情報アクセスの向上

- ✓ 子供には国で行われている政治に関する十分な情報を提供し、メディアの誤った内容を制限する
- ✓ インターネットやソーシャルメディアからの情報
- ✓ 政治の重要性に関する情報を増やす
- ✓ 情報がすべての人に見えるようにする
- ✓ TikTokやInstagramなどのソーシャルメディアにもっと関与する

• 政治の透明性

- ✓ 選挙に不正がないようにする
- ✓ 汚職を排除する
- ✓ 自由な発言、若い政治家、賄賂や汚職なし
- ✓ 誠実な心で働き、貧しい人々を軽視しない良いリーダーの例を示す
- ✓ 政府は市民の提案を大臣に持ち込むためのポータルを開設するべき

• 若者の政治参加の促進

- ✓ 若い世代が政治に参加できるようにする
- ✓ 若者が協力してキャンペーンやボランティア活動を行うことを奨励する
- ✓ 投票と政治の現実を明らかにする。家族は若者がプログラムに参加することを奨励し、学校も他の学生と一緒に投票に参加する重要な役割を果たすべき
- ✓ 若い世代が政治を支配する機会を与える
- ✓ 若者が自由に政治的見解を表明する機会を与える

• その他

- ✓ 選挙の適格年齢を引き下げるべきではなく、投票年齢を引き下げるべき
- ✓ 投票年齢を引き下げる
- ✓ ハックや操作がなく、公開され、票数を一般に検証できるオンライン投票
- ✓ 政党は信頼でき、知識があり、あらゆる問題に常識を持つ候補者を提供すべき
- ✓ 公職者の年齢制限を設けるべき
- ✓ 選挙に勝った後、国民に奉仕することが必要
- ✓ マレーシアで最高の政治家になることが優先事項
- ✓ リーダーを賢く選ぶ
- ✓ 全ての個人が自由に意見を表明できるようにするべき

• 教育の強化

- ✓ 選挙教育が必要
- ✓ 若いうちから政治が自分たちの生活にどのように関わるかを知る必要がある。だからこそ、そうした教育が必要
- ✓ 政治をもっと簡単に説明する教育が必要

• 情報アクセスの向上

- ✓ 偽情報を含むオンライン情報を検閲する必要がある
- ✓ ソーシャルメディアを積極的に活用することが役立つ
- ✓ 学生が政治をただの遊びと考えないように教育する必要がある。また、ソーシャルメディアを通じて政治に関するさまざまな情報を受け取れるようにし、政治に親しみを持つようにすべき
- ✓ 透明で偏りのないメディアの自律性が必要であり、インターネット上で多様な情報を提供する必要がある
- ✓ フェイクニュースを止める必要がある

• 政治の透明性

- ✓ 若い世代の政治参加の基盤を築くために、政治の透明性と情報公開が必要
- ✓ 内部争いや腐敗が原因で国が崩壊することを繰り返す歴史から学ぶべき
- ✓ 制限なしの腐敗調査が必要
- ✓ 政治家が選挙に立候補する前に、腐敗、贈収賄、犯罪があるかどうかを裁判所が明確に判断し、問題がある場合は立候補を禁止すべき

• 若者の政治参加の促進

- ✓ 若者の政治参加を促進するための多様なプロモーション活動が必要
- ✓ 正しい参加と政治の理解が必要
- ✓ 多様な政治参加
- ✓ 若いうちから政治が自分たちの生活にどのように影響を与えるかを感じることができるべき
- ✓ より積極的な政治参加を見たい

• その他

- ✓ 特に何もないが、選挙がもっと人々の関心を引くように準備され、政治家をチェックする仕組みが必要
- ✓ 宗教団体から票を得られないため、投票に関する言葉や行動がない。我々は間違った大統領を選んだため、多くの問題を抱えている
- ✓ 強化されたセキュリティを備えたオンライン投票が開発されれば、多くの意見が受け入れられる
- ✓ 選挙の時だけ働く政治家
- ✓ 選挙の重要性を促進する
- ✓ 崩壊した大韓民国
- ✓ 市民が望むことをターゲットにし、反映する
- ✓ 人々を導く方法としての「お辞儀」
- ✓ 政治は「国家への奉仕」の意味で確立されるべきであり、もはや鉄飯碗（安定した仕事）ではない

• 教育の強化

- ✓ 市民講座を実施する必要がある
- ✓ 市民リテラシーとメディアリテラシーも重要な要素
- ✓ 投票を通じてこの国をより良くすることができる。例えば、子供の教育費を大学まで減免し、給与水準をアジア諸国と同等に引き上げ、価格を一定水準に維持し、軍事、公務、教育サービスには水、電気、ガスの料金を50%割引にする
- ✓ 市民リテラシーを向上させ、教育が特定のメディアによって独占されないようにする
- ✓ 人々のリテラシースキルを向上させるべき

• 情報アクセスの向上

- ✓ 偽ニュースや嘘をつく政党がなければ全てうまくいく
- ✓ 対立相手を攻撃するために情報を掘り起こすのではなく、自分自身を発展させるべき
- ✓ メディアをコントロールしないこと
- ✓ 偽ニュースを書くメディアを排除すること
- ✓ 偽情報の拡散を減らすこと

• 政治の透明性

- ✓ 兩岸関係の違いを平和的な対話と協議を通じて解決し、相互信頼を強化し、協力を促進し、平和的な発展を促進すること
- ✓ 開かれた透明な政治
- ✓ 台湾の政治的腐敗

• 若者の政治参加の促進

- ✓ 多くの政治的な争いに巻き込まれないことが家族や人々の破壊につながることもある
- ✓ 民主的な選挙での投票贈収賄を避けること。人々には正義感があり、洞察力がある
- ✓ 偽の投票に従事しないこと
- ✓ 台湾の政治参加はあまり高くない。例えば、政治評論番組を視聴する人々が抽選に参加できるようなキャンペーンを設定することができる
- ✓ 若い有権者に関連する選挙問題や政治的意見の内容を増やし、露出を高めること

• その他

- ✓ 小学校から子供の政治を確立し、選挙での贈収賄を許さない
- ✓ 投票年齢を18歳に引き下げ、在外投票も促進する
- ✓ 公平性と正義を損なわない新しい投票促進活動を導入する
- ✓ 個人が投票の重要性を認識するためには個人レベルから始める必要がある
- ✓ 有権者の行動を変えて、現状が変わらないと考えないようにする
- ✓ 自分の住居近くに行かなくても投票できるようにするべき
- ✓ 公法上の法人の地位を持つ自律的なグループ
- ✓ すべての年齢の人が投票できるべき
- ✓ 市民は政治についてもっと情報を得るべきであり、全員が投票する必要がある
- ✓ 人々志向のアプローチを深く理解し、国際的な事柄に積極的に参加すべき